

## 公的研究費の不正使用防止に関する基本方針

平成 28 年 10 月 1 日

四谷メディカルキューブにおけるさまざまな活動は、社会の信頼と負託によって支えられています。

その中で公的研究費を用いた研究はその原資の大部分が貴重な税金ですが、この公的研究費を不正に使用することがあれば社会からの信頼に反する行為です。

そのため、公的研究費の支給を受ける場合には、当施設の責任において適正な管理を行うことが求められます。

当施設は、公的研究費の不正使用を誘発する要因を除去し、抑止機能を有する環境・体制の構築を図るため、次のとおり公的研究費の不正使用防止に関する基本方針を定めます。

### 記

1. 不正使用防止対策に関する責任体系を明確化し、これを院内外に公表する。
2. 公的研究費の事務処理に関する職務権限やルールを明確化するとともに、不正使用防止対策に関する関係者の意識向上を図り、抑止機能を備えた環境・体制の構築を図る。
3. 不正を誘発させる要因に対応した具体的な不正使用防止計画を策定し、実効性のある対策を確実かつ継続的に実施する。
4. 適正な予算執行を行うことができるよう、実効性のあるチェックが効くシステムを構築し、公的研究費の適正な運営、管理を行う。
5. 公的研究費の使用のルール等が適切に情報共有・共通理解される体制を構築する。
6. 公的研究費の不正使用が起きない、起こさない環境づくりを目指し、実効性のある監査体制を整備する。

以上